



トピック

東方経済フォーラムで総投資額が1.85兆ルーブルの合意を締結した。

V・プーチン大統領がアジア太平洋地域におけるエネルギー・スーパーリング仕組みを目指し政府間ワーキング・グループを組織するように命令した。

「VOSKHOD」投資措置を発動した初日に1430億ルーブルの投資で合意された。

東方経済フォーラムニュース

2016年9月5日、TASS通信社

Y・トルトネフ：東方経済フォーラムの結果から言うと、その必要性が高い

「第2回東方経済フォーラムの結果から言うと、その必要性が高いようです。ビジネスの方々が積極的に参加していただいた上、ビジネスをめぐる議論も活性化しました。そこで、このフォーラムのタイミングもよく開催場所も間違いなく当たり前と言えます。その結果、ロシア極東地域に新しいプロジェクトが発動され、新しい企業も進出していきます」とY・トルトネフが指摘した。

「このフォーラムで紹介した提案や法律に限るつもりがありません。次回のフォーラムは多めに内容が変わって、新たな開発仕組みが出てくると認識しております」と副首相が強調した。

2016年9月5日、Rossiyskaya gazeta新聞

東方経済フォーラムで総投資額が1.85兆ルーブルの合意を締結した。

「その中では、ロシア連邦極東発展省は、「シブル」社と、総投資額が5000億ルー

ブルでアムルガス化学複合体の建設に関する合意や、「ナショナル化学グループと沿海地方において総投資額が3705億ルーブルで無機肥料プラントの建設に関する合意や、「ポーリユス」社と総投資額が985億ルーブルで、Natakinskoye採掘地の開発に関する合意や、「アルロサ」社と総投資額が630億ルーブルで、Verkhne-Munskoye鉛石採掘地の開発に関する合意などを結びました」とA・ガルシカ大臣が述べた。

さらに、ガルシカ大臣は、促進発展領域（TOR）の促進と日本の投資家の誘致を目指す日露仕組みを構築でロシア極東投資誘致・輸出支援局とJapan Bank for International Cooperation（JBIC）が締結した合意や、露中農業発展基金が創設してから締結した総投資額が179億ルーブル、初の2つの投資合意書や、「ルスギドロ」社と三井（株）が結んだ技術協力条約も高く評価した。

<https://rg.ru/2016/09/05/na-vef-bylo-podpisano-soglashenij-na-185-trilliona-rublej.html>

2016年9月5日、SakhaNews

3307人が第2回東方経済フォーラムに参加した。

「その中は、ロシア企業の幹部が207人と外国企業の幹部が94人。合計ビジネスの代表が1500人以上。56カ国からの参加者。日本の代表団は246人で、中国の代表団は227人で、韓国の代表団は128人が人数多く参加していただいた」とガルシカ大臣は強調した。

ビジネスプログラムの下で56セッションで、その中キーセッションが44、戦略セッションが6、ビジネス対話が5行われた。さらに、総投資額が1.5兆ルーブルの投資プロジェクトが34展示された。<http://www.1sn.ru/173660.html>

2016年9月3日、Lenta.ru

V・プーチン大統領がアジア太平洋地域におけるエネルギー・スーパーリング仕組みを目指し政府間ワーキング・グループを組織するように命令した。

「ロシア、日本、韓国と中国を結ぶエネルギー・リングの構築イニシアチブを歓迎しています」とプーチン大統領は発言した。「このプロジェクトは早期でダイナミックに実現するため、政府間ワーキング・グループを組織すること提案しています。ロシアは連携していただくパートナー諸国に長期的、リーザナブルエネルギー料金が提供できることに、特に注目させたい」とプーチン氏が追加した。

<https://lenta.ru/news/2016/09/03/energy/>

2016年9月3日、Gazeta.ru

安倍晋三総理はウラジオストクを、ユーラシアと太平洋とを結ぶ、ゲートウェイにするように提案した。

安倍晋三総理はウラジオストクで開催した東方経済フォーラムで講演し、太平洋が自由で、公正で、開かれた経済圏へと、進化を遂げようとしていると指摘した。

「ユーラシアという広大な後背地は、そのダイナミズムに、さらなる弾みを与えることでありましょう。ウラジオストクの輝きは、太平洋の隅々までを照らす、巨大な相乗効果を生み出すと確信しています」と述べた。

https://www.gazeta.ru/business/news/2016/09/03/n_9070511.shtml

ロシア極東における国家政策

2016年9月3日、RIA Novosti 通信社

東方経済フォーラムではロシアの「東方リング」に関する合意が締結された。

V・メディンスキー文化大臣とロシア連邦観光庁O・サフォノフ長官、ロシア極東全9地方、ザバイカリエ地方、ブリヤート共和国、イルクーツク州の知事がこの合意書を調印した。メディンスキー文化大臣によると、この新しいプロジェクトはロシア極東地域における巨大な観光・自然のポテンシャルを統合している。

「昨年と比べて今年9月までの沿海地方への旅客人数が主に中国のお客さんにより65%増加を示しました。韓国と香港から観光客の人数もどんどん成長していった、年末までに十分増加するとみられます。そこで、「ロシアの東方リング」というプロジェクトの開始にはとてもタイミングがよく、必要性が高いと思います」とサフォノフ長官は述べた。

<https://ria.ru/economy/20160903/1476013109.html>

ロシア極東地域の経済状況

2016年9月5日、RIA Novosti 通信社

東方経済フォーラムのおかげでサハリンの経済に300億ルーブル程度投資される見込み。

農業、観光、交通インフラ、浴寮、スポーツ、燃料エネルギー複合体、貿易、漁業を対象に合意が17結ばれた。サハリンに新しい企業や生産工場を中心に、また中小企業の開発及びサポート仕組みで合意した。

フォーラムでは、サハリンの代表はロシアと海外からのパートナーと交渉した。例えば、アニフガス原産地を拠点にLNG小規模プラントの建設について日本の株式会社千代田と話し合った。韓国の海外事業開発協会とも、幅広いテーマについて触れた。

<https://ria.ru/economy/20160905/1476053873.html>

2016年9月5日、ヤマル地方

北海航路を通る貨物量が年間35トーンまで増加する見込み。

近い将来に北海航路を通る貨物量が年間20トーン、5年後35トーンまで増加するとM・ソコロフ交通大臣は第二回東方経済フォーラムに発言した。

交通省は特にサベッタ港の開発を重視している。「ロシア連邦の物流・通過ポテンシャルは効率高く活用し、その中航路や鉄道線や道路や空路を対象に包括的開発プランを実施することは交通分野において最も主要で、優先的な課題となります」と交通大臣は述べた。

<http://yamal-region.tv/news/21207/>